



平ボデー解体マニュアル

丸安株式会社

2019 年 1 月発行

目 次

1. はじめに	2
2. 作業上の注意	2
3. ボデーの概略構造	3
4. 解体前の作業について	4
5. 側・後アオリの取り外し	5
6. 中間柱・後柱の取り外し	6
7. 床板の取り外し	7
8. 鳥居の取り外し	7
9. 根太の分解	8
10. 分別処理の注意	9

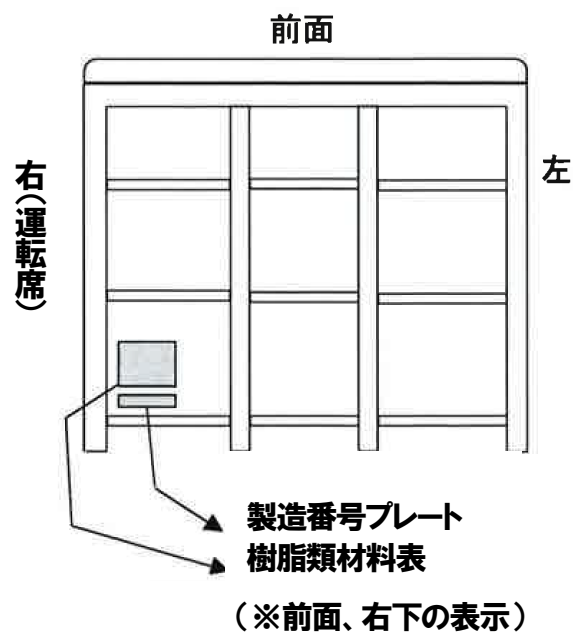
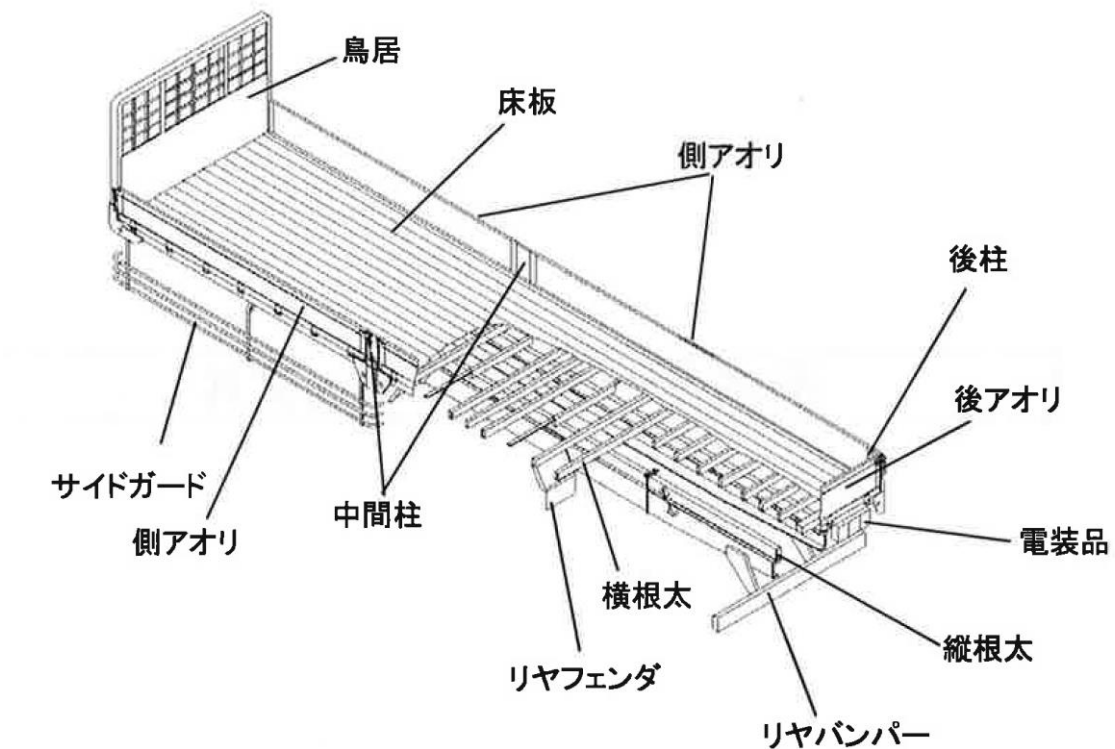
1. はじめに

- (1) 本マニュアルは、丸安株式会社製平ボデー車の解体に関して、「適正で効率的な作業」と「責任ある使用済み架装物処理方法」を案内し、まとめたものです。
- (2) 本マニュアルは、解体に関する参考資料としてご提供するもので、実際の作業において解体事業者のご判断により作業を進めて下さい。
- (3) 本解体マニュアルに記載の内容は、予告なく改訂することがありますので、ご了承下さい。

2. 作業上の注意

- (1) 安全な作業を行うに当たって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- (2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じて下さい。
- (3) 燃料系の除去や改修に当たっては、消防法を遵守し、引火爆発が発生しないような環境及び方法で行って下さい。
- (4) 油脂・液剤系の除去・回収に当たっては、地下浸透や設備外流出が発生しない様な環境及び方法で行って下さい。
- (5) タンク等の解体時は有害物質の除去、洗浄を行い、安全を確保したうえで作業を行って下さい。
- (6) 上記注意事項以外に、下記の法律を遵守する様お願い致します。
 - ・廃棄物処理法 ・労働安全衛生法 ・大気汚染防止法 ・水質汚濁防止法
 - ・騒音規制法 ・毒劇法 ・消防法 等
- (7) 使用済み架装物に含まれる作業油等の有害物質及び埋立てが禁止されている蛍光管等の部品・材料並びにそれらを含む部品は粉碎処理する前工程で選別し適正に保管及び処分を行って下さい。
- (8) FRP・断熱材・木材の解体処理について専門処理業者に委託し、適正に処理を行って下さい。

3. ボデーの概略構造

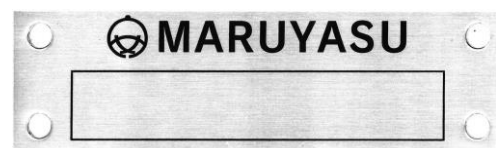


平ボデー 樹脂類材料表

品 目	材 料	品 目	材 料
		床下シート	PE+PVC
		スパーサー	ハイフーラ
		フック防水カバー	PA6
		Uボルトスパーサー	ハイフーラ
		工具箱	FRP
		泥除けトレイ	PVC
		車止め	ハイフーラ
		観音扉	FRP
		観音扉(軽量)	PP
		断熱材	PS

樹脂類材料表

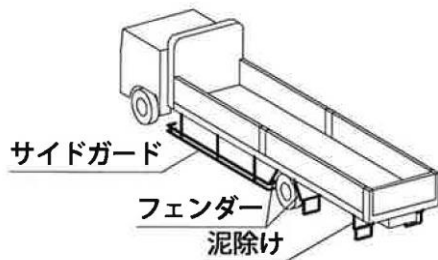
丸安株式会社



製造番号プレート
(製造者銘板)

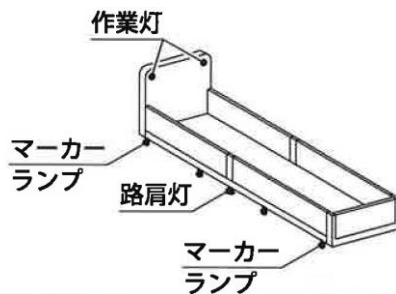
4. 解体前作業について

(1) 艀装品の取り外し



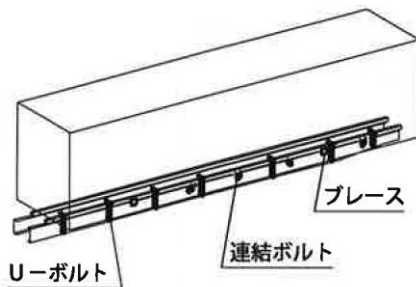
サイドガード、フェンダー、泥除け等艀装品を取り外します。

(2) 電装品の取り外し



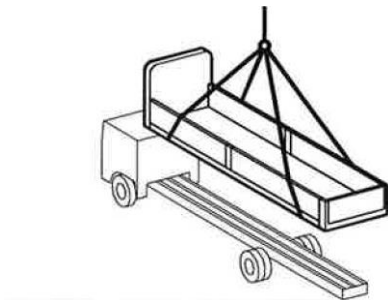
マーカーランプ・作業灯・路肩灯等電装品を取り外します。
※シャシーからの配線は取り外しまたはカットして下さい。

(3) 連結金具の取り外し



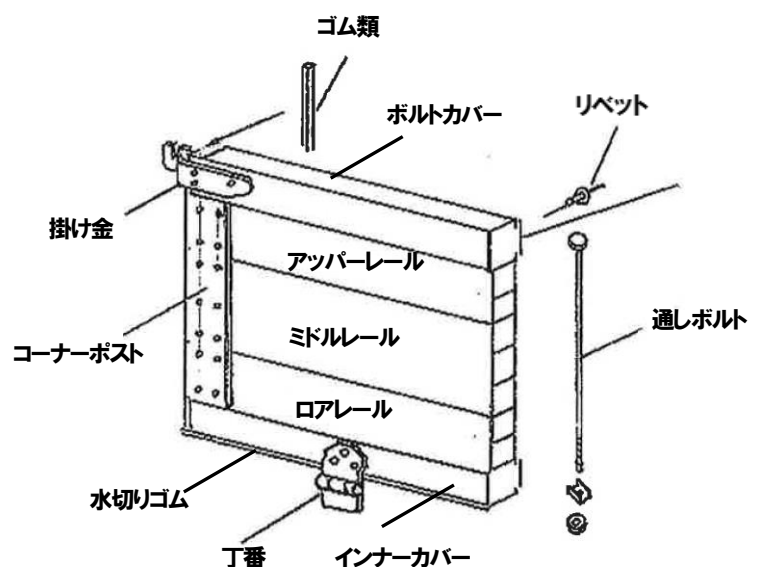
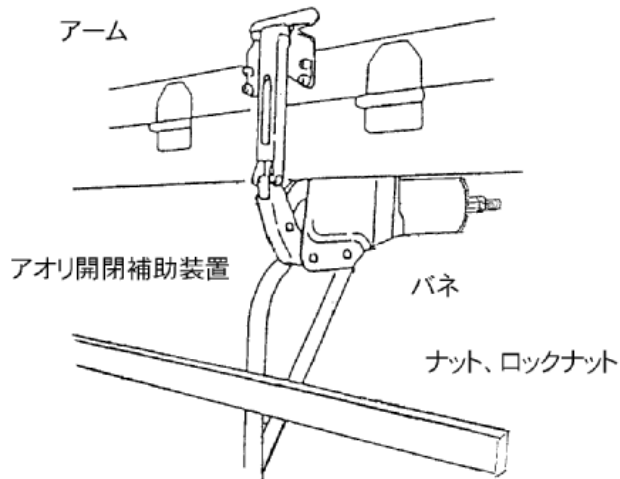
Uボルト・連結ボルト・ブレース等の連結金具を取り外します。

(4) ボデーの取り外し



クレーン等を使用してボデーをシャシーから取外します。

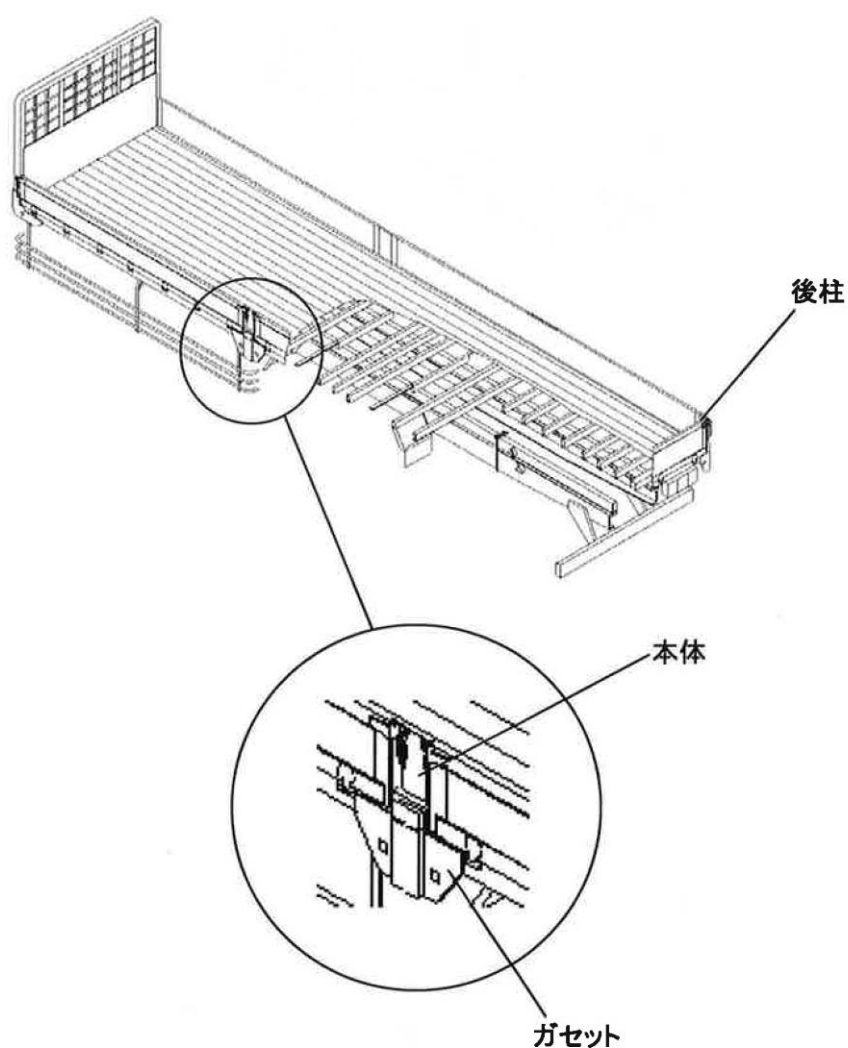
5. 側・後アオリの取り外し



- (1) アオリ開閉補助装置のバネ、調整ボルトのロックナット、ナットを完全に緩めバネが働かない状態にしてからアオリ開閉補助装置のアーム側取付けナットを緩めて取り外します。この場合アオリ開閉補助装置が働かなくなり、アオリが倒れる恐れがあるためアオリの掛け金具は掛けておいて下さい。(バネの調整ボルトを緩めずアーム側取付ナットを外すとアームが回転して危険です。) アーム側を取り外してからアオリ開閉補助装置を留めているボルトを取り外します。
- (2) 丁番下部の固定ボルトを取り外し、ロックを解除してボデーからアオリを取り外します。
- (3) 掛け金を取り外します。
- (4) 底部・コーナーポスト部の水きりゴム及び内張りのゴム等を剥がし取ります。

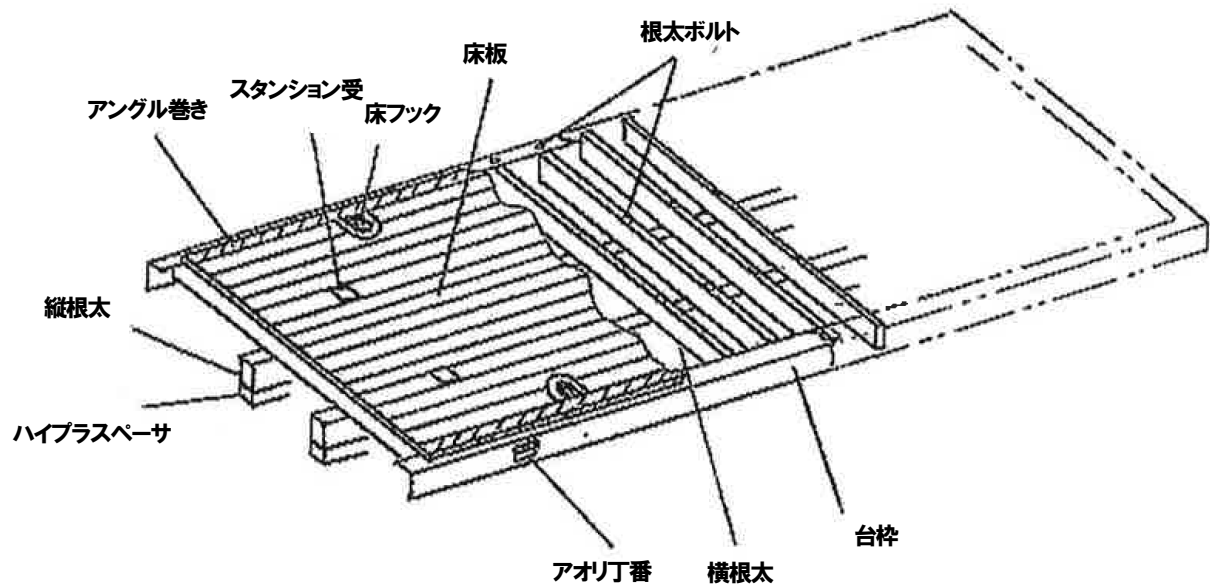
- (5) コーナーポストを取り外します。
- (6) ボルトカバーとインナーカバーを取り外し、通しボルトを抜き取ります。
- (7) アッパーレール、ミドルレール、ロアレールに分解します。
- (8) パッキンを取り外します。
- (9) 後アオリも側アオリ同様に (2) ~ (8) の手順で分解します。

6. 中間柱・後柱の取り外し



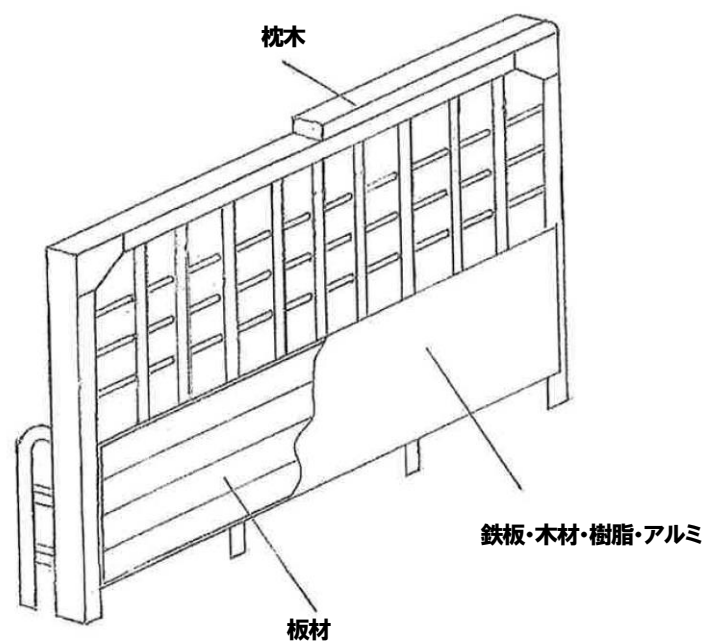
- (1) 中間柱・後柱本体を抜き取ります。
- (2) ガゼットは、台枠と溶接にて固定されているので、グラインダー等で切断します。
- (3) 後柱も中間柱同様に (1) ~ (2) の手順で分解します。

7. 床板の取り外し



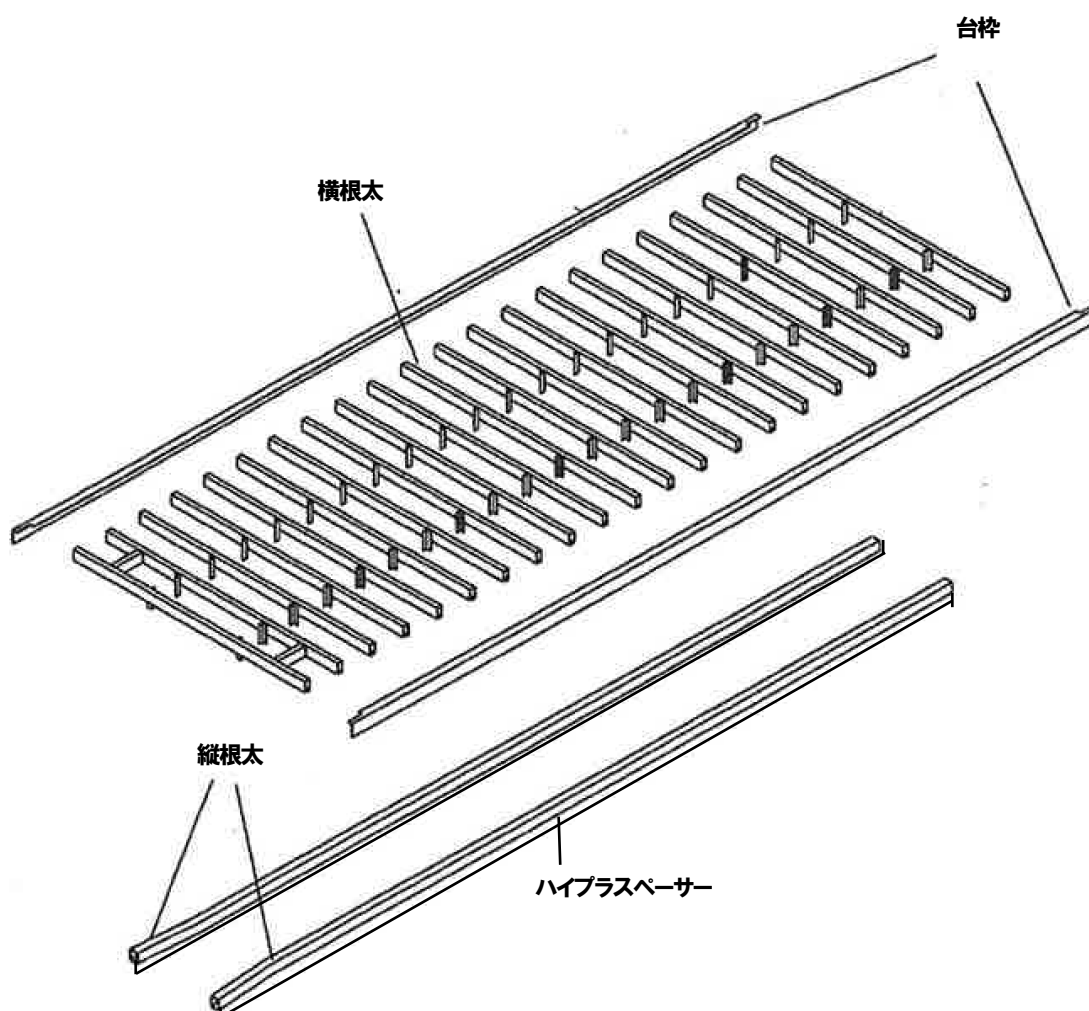
- (1) 周囲のコーキングをカッター等で切り取ります。
- (2) 床フック等を取り外します。
- (3) タッピングビスを外し、両サイドのアングル巻きを取り外し、床板を順次取り外します。

8. 鳥居の取り外し



- (1) 横根太・縦根太・台枠と溶接で結合されているので、溶断してボデーから取り外します。
- (2) 鳥居の荷台側は、全面または半分ほど鉄板材、木材、樹脂（PEまたは天然ゴム）やアルミで覆われていますが、ビスまたはリベットで固定されている場合、ビスは緩め、リベットはφ5～6mmのドリルにて、リベットの芯部に穴をあけることで開け容易に外れますので、板材を鳥居から剥離します。
- (3) 内張り板を剥がし取ります。
- (4) 枕木のボルトを外し、取り外します。

9. 根太の分解



- (1) 横根太と台枠を溶断して取り外します。ボルト止めの場合は、ボルトを外して取り外します。
- (2) 縦根太と横根太を溶断して取り外します。ボルト止めの時は、ボルトを外して取り外します。
- (3) 縦根太下面にハイラスペーサーが取り付けられていますのでタッピングビスを外して取り外します。

10. 分別処理の注意

- (1) 分解した部品は、材質別に分別し適正にリサイクル処理をして下さい。
- (2) 環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めて下さい。
環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを参照して下さい。
- (3) FRP、断熱材、木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ「処理協力事業者一覧表」を参照し適正に処理して下さい。

「解体マニュアル」に関するお問い合わせ窓口

丸安株式会社 総務室 ☎ 0561-34-2272